

百田尚樹 NHK 経営委員の違法なツイート行為について

2014 年 3 月 20 日

参議院議員 小西洋之

【概要】

- ・百田 NHK 経営委員が、本日（2014/03/20）、私に対し行ったツイートは事実無根の誹謗中傷であると同時に、その中の「人間のくず」という発言は侮辱罪を構成するものである（全体として名誉毀損罪も構成と思慮）。
- ・現職の NHK 経営委員が、こうした刑法犯罪並びに放送法違反行為（第 36 条 非行行為並びに職務上の義務違反行為）を犯しているものとして、本日夜に、NHK 経営委員会事務局に、公益通報の観点から通報を行い、中止措置などの適切な対処を求めた。
- ・また、併せて、NHK 経営委員長並びにこうした経営委員の違法行為等を取り締まり監査する放送法上の責務を有する NHK 監査委員への通報を事務局にお願いした。
- ・これらにより、本件の問題を、NHK 自らが、受信料を負担している国民視聴者のためにそのガバナンスの問題として解決することを期待している。

1. 事実関係

百田尚樹 NHK 経営委員が、本日（2014/03/20）に以下のようなツイートを行っています。これらに書かれていることは、以下にご説明するように全て事実と反する誹謗中傷であり、また、私を侮辱し、私の名誉を毀損する行為であると考えます。



百田尚樹@hyakutanaoki

気に入らない質問をしてきた一般人を「法的手段に訴える」と執拗に恫喝したり、自らの犯罪行為のツイートを削除して、なかったことにしてしまう国会議員は、「人間のくず」だ。

(1) 「（一般人を）執拗に恫喝」について

この件は、2014/03/16 に、私に対するある事実無根の違法なツイート（※）がされたところ、①そうした事実は存在しないことの説明とともに、②速やかな当該ツイートの削除を求めていたところ、幾度かのやり取りの後ようやく削除に応じて頂いたものの、その時には、既に拡散されており、やむなく、「大変に問題なことに既にご発言が拡散なされています。もし、仮に事態が深刻となる場合は、誠に残念ながら党の顧問弁護士に相談させていただきます。なお、今後も合法なご批判は（ぜひ HP を御覧頂いた上で）宜しくお願い致します」と記載（ツイート）したものです。

従って、私が事実と反すると立証しながらなお削除になかなか応じて頂けない方に対し、

説明と削除のお願いを重ねていたものであり（その間にも拡散は進行していた）、百田氏の「執拗に恫喝」という文言は、全く事実を反し、私を意図的に貶めようとする行為であると考えます。

また、削除して頂いた後に残念ながら拡散が確認された際においては、「被害が深刻な事態となった場合は弁護士に相談させていただきます」とは書いていますが、直ちに「法的手段に訴える」などとは言っておらず、これも事実を反する誹謗中傷に該当すると考えます。

※ 私が、「予算委員会で、小松内閣法制局長官にある暴言行為を行ったのではないか」、という書き込み。私は、そのような暴言を行うことは断じてしないし、そもそも、その暴言があったとされる当日は予算委員会の議場には一度も入っておりません。

【御参考】

- ・ 3/20 現在で、この違法なツイートをされた方はアカウントを閉鎖されているとのことですが、この方に対しては、上記の経緯の中で一貫して、「今後も私に対する違法行為に当たらない御批判は自由になさって下さい。私も人間ですので本意でない御批判は残念ですが、しかし皆様のこうしたネット上で（合法的範囲で）自由に国会議員を批判できる権利を絶対を守るためにも安倍総理と闘って参ります。」との趣旨の意思表示を繰り返し行っていたものであり、私としては、その方がツイートを再開されることを祈念いたしております。
- ・ なお、当日のこの経緯の中で、私のことを「差別主義者」と名指しする書き込みがあり、そうしたものも踏まえて、誰に対する返信でもなく、私固有のツイートとして、「誠に残念ですが、ネットにおける言論報道の自由を守るためにも、違法行為に対しては全て断固とした法的措置を取らせて頂きます。なぜなら、こうした事態は「ネット上の違法行為がひどすぎるのでネットの言動規制を行うべき」という永田町に根強くある間違った主張を勢い付けさせることにもなるからです。」とのツイートを行っていますが、当然これは、先に違法なツイートをされた方にだけ向けたものでは全くありません。

【本件に関し小西が行ったツイート】



小西ひろゆき（小西洋之）@konishihroyuki 3月18日

また、書き込みをされた方に対しては繰り返し、合法的書き込みは御批判含めて自由にお願いしますと申し上げました。私としても書き込みに危機感を持ち、ご説明してもすぐに削除頂けずに更なる危機を認識していたものでした。いずれにしても、現在の状況は大変残念であり、その方の再開を祈念致します。



小西ひろゆき（小西洋之）@konishihroyuki 3月18日

昨日に私に対する違法な書き込みの削除をお願いした方への私の一連の対応について、知り合いの複数の専門家に確認致しました。書き込みを削除して頂いても、それが拡散し深刻事態となれば当然法的な責任は免れないとのことです。また単なる質問と受け取れないもの故に容易に拡散されたとの認識でした。



小西ひろゆき（小西洋之）@konishihroyuki3月16日

@ikusampiyopiyo 全く違います。今後も私に対する違法行為に当たらない御批判は自由になさって下さい。私も人間ですので本意でない御批判は残念ですが、しかし皆様のこうしたネット上で（合法的範囲で）自由に国会議員を批判できる権利を絶対を守るためにも安倍総理と闘って参ります。



小西ひろゆき（小西洋之）@konishihroyuki3月16日

誠に残念ですが、ネットにおける言論報道の自由を守るためにも、違法行為に対しては全て断固とした法的措置を取らせて頂きます。なぜなら、こうした事態は「ネット上の違法行為がひどすぎるのでネットの言動規制を行うべき」という永田町に根強くある間違った主張を勢い付けさせることにもなるからです。



小西ひろゆき（小西洋之）@konishihroyuki3月16日

@kohyu1952 @ikusampiyopiyo @eigamita @rantakun 私は、差別主義者などでは断じてありません。何ら根拠を示さず、私に対するそうしたお考えを前提にされた発言は、違法行為を形成するものと考えます。直ちに、削除を御願ひ致します。



小西ひろゆき（小西洋之）@konishihroyuki3月16日

@ikusampiyopiyo 削除を確認させて頂きました。しかし、大変に問題なことに既にご発言が拡散なされています。もし、仮に事態が深刻となる場合は、誠に残念ながら党の顧問弁護士に相談させて頂きます。なお、今後も合法なご批判は（ぜひHPを御覧頂いた上で）宜しく御願ひ致します



小西ひろゆき（小西洋之）@konishihroyuki3月16日

@ikusampiyopiyo @kohyu1952 違法行為の理由は、①何の合理的な根拠も無く、また勘違いや拡散を生む恐れがあるにも関わらず、私の発言？と記載し、②それに対する再三の根拠を示した抗議と削除要請に応じないことです。特に後者は重大な責任になります。直ちに削除下さい。



小西ひろゆき（小西洋之）@konishihroyuki3月16日

@qqyc7dd9k 私はそのような発言なるものは断じてしていません。また、当日は、予算委員会の議場にもいませんでした。こうした発言は、名誉毀損など違法行為になると考えますので、直ちに削除を御願ひ致します。



小西ひろゆき（小西洋之）@konishihroyuki3月16日

@ikusampiyopiyo 現時点で私はあなたに再三、具体的な理由・根拠を示して、私の発言では断じてないと説明し削除を御願ひしています。従って今後、あなたが放置した書き込みを見たどなたかが、私がそうした発言をしたのだと勘違いしてしまった段階で、更なる違法行為となってしまう。



小西ひろゆき (小西洋之) @konishihiroyuki 3月16日

@ikusampiyopiyo @kohyu1952 @eigamita @rantakun 繰り返しですが、私は、誰かがそうした発言を本当にしたのかを含め、一切何も存じ上げません。当日は、その予算委員会の議場にもいませんでした。いずれにしても、直ちに削除をお願い致します。



小西ひろゆき (小西洋之) @konishihiroyuki 3月16日

@ikusampiyopiyo 憲法9条の解釈改憲が可能なら、憲法の法規範性自体が死滅し憲法21条は絵に描いた餅になり、皆様が国会議員をネットで批判する自由は21条の解釈改憲であつと言う間に奪われてしまいます。これを断じて許さないためにも安倍総理の解釈改憲と全力で闘わせて頂きます。



小西ひろゆき (小西洋之) @konishihiroyuki 3月16日

@popokun_gonta @ikusampiyopiyo 私はそのような発言は断じてしていません。直ちに削除頂けない場合は、党の顧問弁護士に依頼し法的措置を取らせて頂きます。なお、私の知る限りこうしたネット上の名誉毀損行為や犯罪は必ず、その法的責任が裁判所で認定されています。



小西ひろゆき (小西洋之) @konishihiroyuki 3月16日

@ikusampiyopiyo @eigamita そうした発言が誰かからあつたのかを含め、全く存じ上げません。なお、当日、私は予算委員会の議場いたことすらありません。



小西ひろゆき (小西洋之) @konishihiroyuki 3月16日

@eigamita @ikusampiyopiyo 私はそうした発言は断じてしておらず、削除をお願いします。なお、ご批判は結構ですが、ぜひ <http://konishi-hiroyuki.jp> をご覧頂きお願い致します。長官の御病名は存じませんが、私はがん政策に懸命に取り組んでいます。

(2) 「犯罪行為」について

以下に参考として添付するこの直前の百田委員のツイートからも、この「犯罪行為」が、2010/11/01 に私が行っていた以下のツイートが、私が自転車の飲酒運転を行ったことを示すのではないかというネット上の誹謗中傷を指すことは明らかです。



百田尚樹 @hyakutanaoaki

民主党の議員たちは、国会で、NHKの榎井会長に対して、「一度口にした言葉は取り消せない」などと厳しく責め立てていたが、小西ひろゆき議員の「飲酒運転（自白）ツイート」に対しては、どう対処するのだろうか。削除したら、なかったことになるのかな。

小西ひろゆき（小西洋之）@konishihroyuki2010年11月1日

千葉市で民主党支援団体の幹部の方々と有り難い会食の後、明日の早朝会議(党の成長戦略・規制改革PTで主査・事務局長を務めることになりました)に備え会館に終電で戻りました。昨日の発熱から一転、日本酒を飲み倒せる身体に生んでくれた両親に感謝しつつ(^.^;自転車漕いで帰ります♪

本件については、まず、誤解を招きかねない軽率な表現のものであったことを深くお詫び申し上げます。(これ以上の誤解を避けるため、既にネット上からは削除させて頂いております)

事実関係としては、その前日のツイートでも書いてあるように、当日は風邪による発熱で服薬をしながら夕方からの地元千葉での会席で、本来ならば、一滴もお酒はご遠慮したいところを(なかなかお酒を断りづらい日本的慣習もあり)可能な限りお酒は控えつつ、そして、途中からお酒は断ったまま(会席は二時間余りで終了していますが、途中からは一切飲んでいないと記憶しています)、千葉から終電で東京の議員会館に翌日以降の深夜業務のために戻り(そうでなければ電車で自宅にそのまま帰ります)、議員会館に到着後に、深夜業務を行った際にツイートしたものです。

その際、前日からの発熱による苦しみの中で大切な会席をこなせたことの喜びなどから、「昨日の発熱から一点、日本酒を飲み倒せる身体に生んでくれた両親に感謝」などと記載しておりますが、もとより、これはお酒を大量に飲んで帰宅する際に飲酒状態にあったという意味ではありません。

なお、このツイートの40分余り後には、以下のような私自身の政治信条に関する真摯なツイートを行っています。(引き続き、会館で作業をしながらツイートしたと記憶しております)



小西ひろゆき（小西洋之）@konishihroyuki 2010年11月2日

判決により救われたもののショックと不安で泣きじゃくる少年に対し、裁判官は次のように優しく語りかけました。「心配しなくていい。君達は大丈夫だ。正しいことが守られるよう、正義が実現されるよう私がここにいるのだから。」私も三権の一員として改めてこの言葉を噛み締めたいと思います。



小西ひろゆき（小西洋之）@konishihroyuki 2010年11月2日

最近ある尊敬すべき方にお会いして、子供の頃読んだ「あの頃はフリードリッヒがいた」(岩波ジュニア新書)という本の一節にある、ナチスが台頭する中に決然たる判決によって人種差

別の迫害からユダヤ人家族を救った裁判官のその一家の少年に対する言葉を考えています。

(続く)

以上のような経緯であります、もとより、私は、自転車の飲酒運転は絶対に行いませんし、当日は、上記のように飲酒状態でない状況のもとで、飲酒状態でないことを確信して帰宅したものです。

なお、議員会館からの議員宿舎までの帰宅ルートには、数十メートル単位で、24 時間の警察官の警備体制があり、通常だと、少なくとも5名以上の警察官の1mほど前を自転車で通過することになります。

以下の本件 2010/11/01 の一週間前のツイートである 2010/10/25 ツイートが証するように、そもそも、私は絶対に自転車の飲酒運転は行いませんが、上記の警備体制のもとでは、如何にわずかな酒気帯びでも容易に発見されることになります。特に、深夜の国会周辺の自転車通行は、頻繁に職務質問の対象になるようで、私も複数回受けたことがあります。



小西ひろゆき (小西洋之) @konishihiroyuki 2010年10月25日

会合が終わりお酒が少し入っているので会館に自転車押して戻り中です。(以下、略)

以上から、2010/11/01 の私のツイートが、自転車の飲酒運転の実行を示しているという指摘は全くの事実無根であり、こうしたことを私は、ツイートを重ねて説明をしてきました。

にもかかわらず、これを何ら根拠を示さずに「犯罪行為」と断定する百田委員のツイートは、私を不当に貶めようとする意図的なものであり、私に対する誹謗中傷行為であると考えます。

【本件に関する小西の一連のツイート】



小西ひろゆき (小西洋之) @konishihiroyuki 10時間

20101101 ツイートにつき、誤解を与えかねない書き込みであったことはお詫び致します。しかし私の「自転車の飲酒運転は絶対にしない」との常日頃の信念を証する 20101025 ツイートの趣旨を歪曲する等の悪質な書き込みや拡散行為などについては違法行為に該当するものと認識しております。



小西ひろゆき (小西洋之) @konishihroyuki11 時間

三年前のツイートは、記載のとおり発熱で服薬した身体のため夕方からの会合ではお酒は可能な限り控え、かつ、地元千葉から終電で議員会館に戻り、更に深夜業務を行っていた際のもので、自転車の飲酒運転は絶対に致しません。なお、確固たる認識が故に警察官が目前に立ち並ぶ中帰宅しているものです。



小西ひろゆき (小西洋之) @konishihroyuki3 月 19 日

私は違法行為である自転車の飲酒運転は絶対に致しません。御参考までに、2010年10月25日のツイートには、「会合が終わりお酒が少し入っているので会館に自転車押して戻り中です。」と記させて頂いております。



小西ひろゆき (小西洋之) @konishihroyuki3 月 19 日

三年前に自転車の飲酒運転？との指摘について、私は飲酒運転は絶対に致しません。御参考までに、終電後の議員会館での深夜業務は頻繁にあります。なお、国会周辺は数十m単位で24時間警察警備があり、自転車は警察官の1m脇を5回以上通ります。誤解を生む表現のツイートはお詫びの上削除致します。

(3) 「人間のくず」について

インターネットという公衆の場、しかも、容易に拡散しうる場で、私のことを「人間のくず」と称する行為は、刑法の侮辱罪に該当します。また、その理由で、上述の(1)「執拗に恫喝」、(2)「犯罪行為」としており、総合して名誉毀損罪にも該当し得ると考えます。

なお、百田委員は、都知事選挙の応援演説でも二度にわたって「人間のくず」と前総理始め御三名に対し中傷しており、再度（三度目）の侮辱行為となります。

この百田委員の私に対する「人間のくず」という書き込み行為は、侮辱罪等に該当するものとして、①放送法第36条の総理による経営委員の罷免要件「経営委員たるに適さない非行」に該当し、さらに、②放送法第62条にもとづきNHKが定めているサービスの準則（内規）の信用失墜行為等に該当し、そしてそれは同じく放送法第36条の罷免要件「職務上の義務違反」に該当することになります。

すなわち、百田委員は、刑法犯罪のみならず、経営委員としての少なくとも二つ以上の罷免要件すら満たす放送法違反の行為を行っていることとなります。（なお、私は、2004年度から総務省でNHK担当の課長補佐を務めた放送法の専門家であります）

2. NHK経営委員会事務局への通報

百田委員の、上記の刑法犯罪行為については、本日 3/20 の 19:30 以降に NHK 経営委員会事務局に通報し、「NHK 経営委員が放送法違反などの行為を行っており、経営委員会として、その行為の中止を含めた適切な対処を取ることを」を求めました。

さらに、「百田委員が、どのような根拠と意図に基づきこうした行為を行っているかについて、甚だ理解に苦しむところである」という私の見解をお伝え願いました。

この通報は、百田委員による侮辱罪等の被害者としてではなく、国民の代理人(代表)である国会議員として、国民の皆様の公共放送 NHK の最高経営メンバーたる経営委員の刑法犯罪と放送法違反行為について、公益的な観点のみに立って通報を行ったものであることを、NHK 経営委員会事務局に明示にお伝えさせて頂いております。

(なお、この通報の際に、私が一旦事務局にお願いした事項を後に撤回したと百田委員はツイッター上で批判を行っておりますが、後に訂正されたようにこうした事実関係はありません)

また、同時にこれらの百田委員の違法行為について、NHK 経営の最高責任者である経営委員長と、国民視聴者のためにこうした経営委員の違法行為等を取り締まり監査する放送法上の法的な責任を有する NHK 監査委員にもお伝えすることをお願いいたしました。

<http://www.nhk.or.jp/kansa-iinkai/>

http://konishi-hiroyuki.jp/wp-content/uploads/2014/03/140312_参議院予算委員会パネル資料07.pdf

以上、私としては、この度の百田委員の問題は、NHK のガバナンスの問題として適切に処理されることを期待しているところです。

なお、百田委員にあっては、NHK 経営委員就任後に出版した安倍総理との共著「日本よ、世界の真ん中で咲き誇れ」(WAC) の記述の中で、2013/03/29 参議院予算委員会において、私が、改憲を主導する安倍総理が、実は、憲法に全く無理解かつ無勉強であることを白日の下に明らかにした質疑について、不当に安倍総理を擁護し私を貶める名誉毀損行為を犯しているところです。

(これについては、2/19 総務委員会での審議の際に、NHK 経営委員長に以下の URL の資料をお渡しし、「経営委員として、前例のない違法行為を犯すことなく、公共放送の信用失墜を犯すことないように望む」との百田委員への伝言と資料の手交をお願いしています。)

<http://konishi-hiroyuki.jp/wp-content/uploads/2014/02/資料11.pdf>

百田委員の私に対するこうした前歴と、この度の更なる侮辱行為並びに名誉毀損行為を含めて、一被害者として、百田委員にどのような対応を取るべきか、必要に応じ弁護士と相談等行っていくつもりです。

以上